

安八交番だより

302



高齢者の死亡事故が全体の6割

交通死亡事故は全国的に減少傾向にあり、岐阜県においても、令和2年11月末時点で36件・37名となっており、前年より36件・38名の交通死亡事故が減少しています。

高齢者の死者についても、37人中21人で前年より28人減少しているものの、割合で見ると全死者の56.8%を占めています。また、原付以上の運転者が第1当事者となった事故が30件で、このうち高齢者による事故が11件で36.7%を占め、特に75歳以上の運転者による事故が8件と目立っています。

高齢者事故をなくすために

- すべての座席のシートベルト着用の徹底
- 運転免許証の自主返納
- 安全運転サポート車への乗り換え
- 自転車でも交通ルールの厳守

道路横断中の交通事故を防ぐために

- 横断歩道のある安全な場所での道路横断
- 左右安全確認の徹底
- 反射材用品等の活用

安八交番 ☎ 64-2014

消防署だより

155



東分署に新しい救急車が配備！

東分署に新しい救急車が配備され、昨年末の12月5日から運用を開始しています。年々複雑多様化する救急事案に対応するため、最新の車両及び救命資器材で住民の生命を守ります。

～車両の特徴～

正式名称は「高規格救急自動車」で、最大乗車定員は7名、四輪駆動方式の救急車です。

主な車両装備を紹介します。

- ①デジタルインナーカメラ…車両後方のカメラ映像をインナーミラー内のディスプレイに表示し、後方の安全確保をサポートします。
- ②パノラミックビューモニター…車両を上から見たような映像をナビゲーション画面に表示し、周囲の安全確認をサポートします。
- ③アクティブブレーキ…合成音声スイッチ操作やパーキングブレーキ操作に連動し、赤色警光灯の点滅・発光パターンを自動制御し、より安全な救急搬送をサポートします。

～資器材～

今回新たに積載された資器材を紹介します。

- ①自動心臓マッサージ器
- ②ベッドサイドモニター兼自動体外式除細動器



消防情報 (テレホンサービス) ☎ 0180-995-012
大垣消防組合ホームページ <http://www.ogaki-syoubou.or.jp/>